

用法・投与タイミングDB

■概要

・医療用医薬品（内服薬・外用薬）の添付文書に記載されている用法（使用回数やタイミング）に関するデータベースです。

■特徴・機能

- ・食事などに関するタイミング（朝・昼・夕食前（後）、就寝前（直前）など）の情報を保持しているため、薬品ごとに適正な使用タイミングのチェックを行うことが可能です。
- ・適応症、投与経路、年齢や体重、体表面積に応じた適正なデータを保持しており、より詳細なタイミングのチェックを行うことが可能です。

■目的・利用場面

- ・電子カルテで処方時の参照用としてご利用いただけます（英語表記にも対応可能です）。
- ・調剤支援システムで、処方における使用回数やタイミングの適正性のチェックにご利用いただけます。

■データ例

『コニール錠2』の添付文書（抜粋）

<高血圧症、腎実質性高血圧症> 通常、成人にはベニジピン塩酸塩として1日1回2～4mgを朝食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、効果不十分な場合には、1日1回8mgまで増量することができる。ただし、重症高血圧症には1日1回4～8mgを朝食後経口投与する。

<狭心症> 通常、成人にはベニジピン塩酸塩として1回4mgを1日2回朝・夕食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

『コニール錠2』のデータ（概略）

年齢条件	効能・効果	添付文書用法用語	一日投与量最小回数	一日投与量最大回数	朝	夕	食後
15-999歳	高血圧症、腎実質性高血圧症	1日1回朝食後	1	1	1		1
15-999歳	狭心症	1日2回朝夕食後	2	2	1	1	1

■システム、Web等での表示例

5歳 気管支喘息患者さんの処方

薬品名

メプチンドライシロップ 1日2回 朝夕食後
0.005%

メプチンドライシロップ0.005%の登録データ例

標準病名	気管支喘息
年齢条件	0 - 999 歳
投与要件	1日2回投与の場合
朝	1
昼	
夕	
就寝前	1



処方内容の用法を確認してください

- 年齢、標準病名等から用法をチェック
- 服用回数や服用方法をチェック